

コスモス健康通信

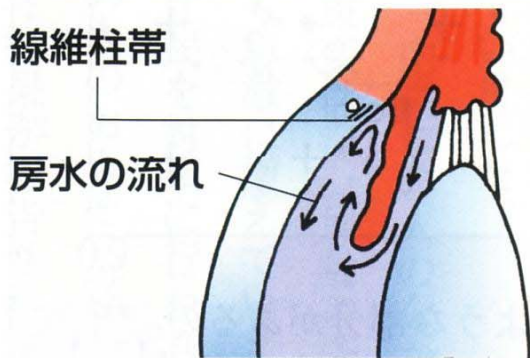
あなたは大丈夫？－緑内障－

緑内障って何？

今回は緑内障について眼科医の先生にお伺いいたしました。

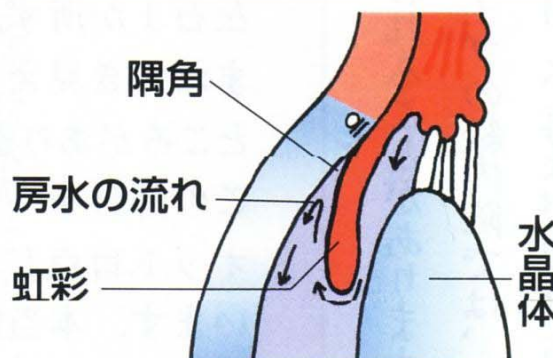
緑内障とは一般的には眼圧が高くなることによって視神経が障害されて視野が徐々に狭くなる病気で、次のようなタイプがあります。

タイプ① 水はけが悪い 原発開放隅角緑内障



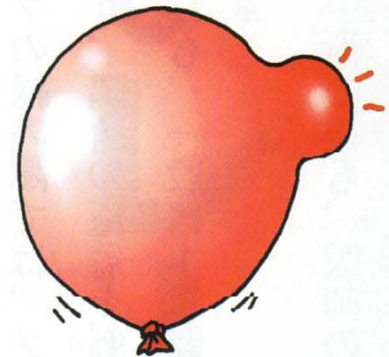
房水の排出口で房水をろ過している部分が詰まっていると、房水が十分に排出されず、眼圧が高くなる。

タイプ② 出口が狭い 原発閉塞隅角緑内障



虹彩と水晶体が接近すると、房水で虹彩が押され、隅角が狭くなる。すると、房水の排出が悪くなり、眼圧が高くなる。

タイプ③ 視神経が弱い 正常眼圧緑内障



薄いゴム風船を膨らませると、一部に小さなコブができる。このように、もともと視神経が弱いと正常眼圧でも視神経が圧迫されて障害される。

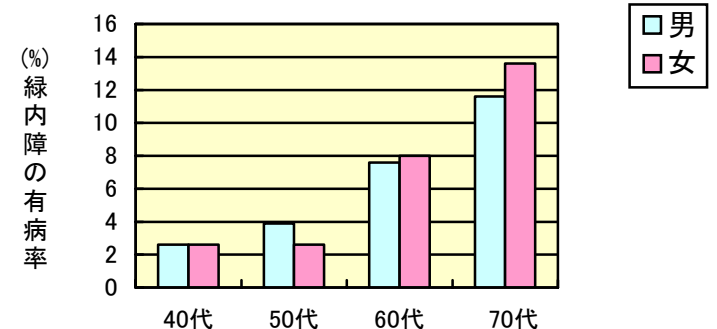
緑内障と聞くと「眼圧が高いからおこる病気」と思っている方も多いでしょう。しかし、**日本人に最も多いのはタイプ③の「正常眼圧緑内障」**なのです。

右の図はある地域で2000年9月～2002年3月に市民3870人を対象に行われた検査結果です。

緑内障は40代から増え始め、高齢になるほど患者は増えていきます。最近では**40歳以上の17人に1人がかかる身近な病気**となってきました。

放っておくと失明にいたることもあり**日本人の中途失明原因の第2位**となっています。

ちなみに第1位は糖尿病性網膜症です。



自覚症状が無いから怖い「視野の欠け」

緑内障の代表的な症状は、視神経が障害されて**視野が徐々に狭くなる「視野の欠け」**です。ただし、自覚症状がほとんど無いため、受診が遅れがちになります。なぜ、視野が欠けても気づかないかといいますと、良いほうの目で補ったり、無意識のうちに顔や目を動かして見ているからなのです。よって、緑内障の治療では**早期発見が重要なカギ**となります。

早期発見には検査が一番！

緑内障早期発見のためにはきちんとした検査(どれも簡単なものです)を受けられることをお勧めします。
次のような方は定期的に(1年に1度くらい)専門医を受診されることをお勧めします。

- 家族に緑内障患者がいる
- 強い近視がある
- 頭痛もち
- 血圧が低い
- 冷え性
- 痩せ型

また上の項目に当てはまらなくても**40歳を過ぎている方**などは定期的に受診されることをお勧めします。

詳しい検査の内容などは専門医までご相談ください。

目薬きちんと使ってますか？

薬局で処方していただいたり市販で購入した目薬。使い方はお分かりですよ？でも、それ意外に知らないこと、結構あるんですよ。今回はそんなことをお話ししましょう。

点眼薬の保管方法

- ・「冷所保存」や「10℃以下で保存」と指示のあるものは冷蔵庫で保管しましょう。それ以外の指示のないものは直射日光をさけ温度変化の少ない涼しいところに保管すれば大丈夫です。
- ・光によって分解するものもあります。橙色や茶色の袋に入っているものは必ずその袋に入れて保管しましょう。

2種類以上の点眼薬を使うときは・・・

- ・点眼薬が目にしみこむのに少し時間がかかります。少なくとも2～3分、できれば5分以上間隔をあけてから点眼しましょう。次々にさしてしまうと、次の目薬で前の目薬を洗い流してしまい薬の効き目がきちんと現れないこともあります。

コンタクトレンズをしているときは・・・

- ・ソフトコンタクトレンズや酸素透過性コンタクトレンズはレンズを装着したまま点眼しないで下さい。レンズがお薬を吸収して角膜に薬剤が長時間接触することになったり、またレンズの性状に影響を与えることもあります。

目の中にうまく目薬がさせない！目薬をさすのが苦手！ そういった方に便利な点眼補助器具あります！

こちらの「ニューらくらく点眼」はお手持ちの目薬に取り付けるだけで上手に点眼できる補助器具です。薬局で処方された薬、市販で購入された薬どちらにも使えます。自分でうまく点眼できない人はもちろんですが、介護が必要な方にも安全かつ衛生的な理想の点眼が行えます。

なお、こちらの商品はコスモス薬局グループ各店にて取り扱っております。

ニューらくらく点眼 【税込】 **525** 円

